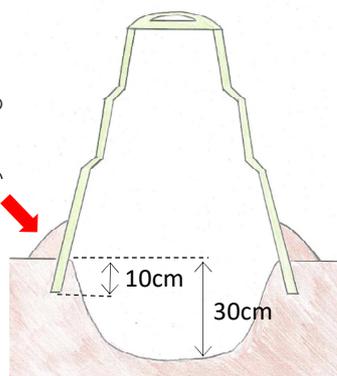


コンポスト(土中式)容器の使い方

STEP 1

コンポストの
周りを土盛り
してください



庭や畑等の日当たりと水はけの良い土壌に設置します。

30cmほどの深さを掘り、容器を10cmほどの深さに埋めて固定します。

固定したらコンポストの周りを土盛りをします。

STEP 2

水切りネットなどでよく水分を切ってください



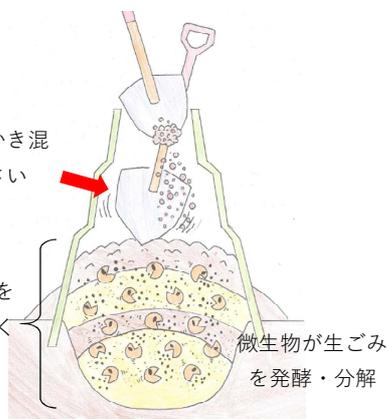
よく水分を切った生ごみや乾燥した落ち葉、雑草等を入れます。水分が多いと発酵・分解速度が遅くなり、臭いが強くなります。

また、生ごみを細かく刻んでおくと、空気に触れやすく分解速度が早くなります。

STEP 3

時々中身をかき混ぜてください

生ごみ→土を
繰り返して
ください



生ごみを入れたら、その上に土をかぶせ、これを繰り返していきます。

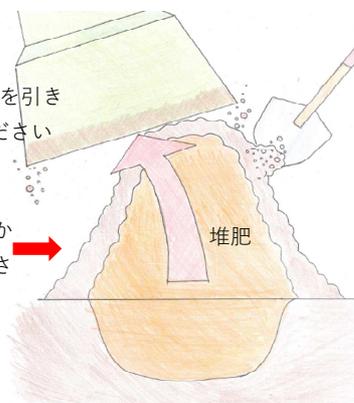
土は水分調整、臭いの吸着、発酵促進を手伝い、土の中の微生物等が、生ごみを発酵・分解して堆肥化していきます。

半月に1回を目途に、容器の中身をかき混ぜて空気を送り込みます。

STEP 4

コンポストを引き抜いてください

堆肥に土をかぶせてください



中身が一杯になったら容器を引き抜き、土をかぶせて、完全に堆肥化するまでねかせておきます。

3~6か月後、堆肥が出来上がります。花壇や畑などに使用しましょう。

※上記使用法は基本的な使用法の1例となります。

使用される際は、購入した容器に添付されている書類等をご確認ください。